

植田っ子

令和6年度
学校便り NO. 2 5月号
高松市立植田小学校
令和6年4月30日発行



★ 校庭の樹木に思う ★



植田小学校には様々な樹木が植えられています。サクラやツツジなど見事な花を咲かせ、季節に応じて楽しませてくれています。

私には、昨年12月頃からずっと不思議に思っている植物があります。今日はその植物を紹介します。

みなさんは、1番上の写真の植物を見たことがありますか。正門に入る道路わきの石垣にあるつる植物です。写真中央部に白い実がなっていますね。かわいらしい実だなあと、図鑑で調べてみました。実の特徴からすると、スズメウリと思われます。

そこで不思議に思いました。スズメウリは楕円形の葉ではありません。メイプルウッドのような三角状の葉です。難しい言葉で言うと三角状卵心形です。カエデのような葉なのです。

おかしいと思って、図鑑及びインターネットを駆使して調べましたが、楕円形の葉でスズメウリのような実がなる植物は、見当たりません。新種?とも思いましたが、納得ができません。2月ごろまで思い悩んでいましたが、もっとよく観察しようと思い、毎日じっと見つめていました。すると、この植物の後ろに、ものすごい数のつるが伸びていることに気がきました。それが2枚目の写真です。

そこで、仮説を立てました。「この実は、この丸い葉っぱの植物の実ではなく、後ろの植物から出てきた実である。恐らく、春になると、この後ろにある植物から、三角状の葉っぱが出てくるはずだ。そうすれば、この植物は、スズメウリと考えてよいはずだ。」

4月11日の入学式の日以降、あふれるように三角状卵心形の葉が出てきました。仮説は合っていました。スズメウリです。

恐らく、楕円形の葉っぱの植物は、テイカカズラだと思われます。スズメウリは7月以降に花が咲きます。テイカカズラは、5月以降に花が咲きます。花が咲くと、種類が特定できると思います。今から、楽しみです。

このように、校庭の植物には不思議がたくさん詰まっています。どんな植物からも、学ぶことが多いと嬉しい気持ちで見えています。